

平成21年度

「わかりやすい かさまの予算」

～みんなで創る 文化交流都市～



笠間市

はじめに

笠間市では、だれもが誇りを持てるまちとして、さらに飛躍していくため、合併後の新しいまちづくりの指針として策定した「笠間市総合計画」のもと「すみよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざし各種施策を展開しております。



平成21年度においても、総合計画をもとに、幹線道路の整備や少子化対策（かさまっ子プロジェクト）、農業施策（クラフト農業プロジェクト）など、27の事業を重要事務事業として位置づけ、重点的に事業を推進するための予算を編成いたしました。

平成21年度予算において、市民のみなさんが納めていただいた税金などがどのように使われるのかお知らせするため、このたび「平成21年度 わかりやすいかさまの予算」を作成いたしました。

法律に基づき作成される予算書は、分厚く、数字だらけでとっつきにくく、わかりづらいといわれていますが、市の予算の内容を、具体的に、図表や写真を活用しながら少しでもわかりやすくなるよう心がけましたので、市の予算をぜひお確かめください。

笠間市の予算に興味を持っていただき、そして身近に感じていただき、さらには市政へのご理解とご協力をいただければ幸いです。

平成21年4月

笠間市長 山口伸樹

目 次

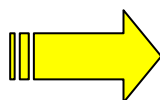
I 各会計の予算額	1
II 一般会計予算を家計にたとえると	2
III 主な事業の説明	3
1. 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり	3
2. 多彩な交流で飛躍する活力ある産業のまちづくり	4
3. 共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり	6
4. 自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり	8
5. 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり	9
6. 人と地域、絆を大切にした元気なまちづくり	11
IV 参 考 資 料	12
1. 一 般 会 計	12
2. 特 別 会 計	14
3. 企 業 会 計	17
4. 地 方 債 の 状 況	18
5. 財 政 関 連 の 数 値	19
6. 元 気 か さ ま 応 援 基 金 の 概 要	21

I 各会計の予算額

(単位：千円，%)

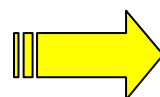
会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	対前年度比率
一 般 会 計	26,602,000	26,802,000	△ 200,000	△ 0.7
国民健康保険特別会計	8,050,400	7,979,611	70,789	0.9
老人保健特別会計	35,900	516,232	△ 480,332	△ 93.0
後期高齢者医療特別会計	614,900	625,700	△ 10,800	△ 1.7
介護保険特別会計	4,138,600	4,100,000	38,600	0.9
介護サービス事業特別会計	26,700	25,770	930	3.6
公共下水道事業特別会計	3,899,700	4,207,793	△ 308,093	△ 7.3
農業集落排水事業特別会計	640,600	432,330	208,270	48.2
岩間駅東土地区画整理事業 特 別 会 計	15,000	0	15,000	皆増
市立病院事業会計	487,477	523,661	△ 36,184	△ 6.9
笠間水道事業会計	1,256,072	1,464,656	△ 208,584	△ 14.2
友部水道事業会計	1,039,514	1,328,585	△ 289,071	△ 21.8
岩間水道事業会計	528,689	481,871	46,818	9.7
工業用水道事業会計	34,900	36,477	△ 1,577	△ 4.3
合 計	47,370,452	48,524,686	△ 1,154,234	△ 2.4

一般会計とは



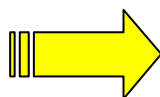
市税をはじめ，国・県からの補助金や交付金などを財源として，福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

特別会計とは



国民健康保険や公共下水道のように，保険税や使用料などの特定の収入により特定の事業を運営するために，一般会計と分けて設けられている会計です。

企業会計とは



病院事業や水道事業のように，運営に係る経費を事業収入により行うために設けられている会計です。

Ⅱ 一般会計予算を家計にたとえると

◎1年間に必要な生活費を500万円としてみる

収 入			
一般会計予算（年額）		家計にたとえた場合（年額）	
市税	91億9,415万円	給料	173万円
負担金・使用料など	16億1,735万円	パート収入	30万円
地方交付税・地方譲与税 各種交付金	67億4,326万円	親からの仕送り	127万円
国・県支出金	44億6,451万円	親から特別にもらう仕送り	84万円
市債	35億9,690万円	ローンの借り入れ	68万円
繰入金	9億8,583万円	預貯金の取崩し	18万円
合 計	266億 200万円	合 計	500万円

支 出			
一般会計予算（年額）		家計にたとえた場合（年額）	
人件費	60億5,856万円	食費	114万円
物件費など	37億6,489万円	光熱水費、通信費	71万円
投資的経費・維持補修費	48億3,615万円	自宅の増改築・修繕費	91万円
扶助費	31億9,901万円	医療費・保険料・介護サービス 利用料など	60万円
補助費等	33億5,103万円	子どもの小遣い・教育費、自治 会費	63万円
公債費	27億2,635万円	ローンの返済	51万円
積立金・貸付金など	1億8,893万円	預貯金	4万円
繰出金	24億7,708万円	子どもへの仕送り	46万円
合 計	266億 200万円	合 計	500万円

資 産 の 状 況			
市債残高	258億3,187万円	ローン残高	486万円
基金残高	72億6,587万円	預貯金	137万円

1年間の生活費500万円をまかなうのに、給料（173万円）とパート収入（30万円）、親からの仕送り（127万円）を加えてもなお不足する額86万円のうち、68万円をローンの借り入れで、18万円を預貯金の取崩しで対応しています。

ちなみに、一般会計の予算を市民一人あたりに換算すると年額約328,500円になります。
おもな内訳は
民生費が約86,300円
土木費が約56,800円
教育費が約45,800円
公債費が約33,700円となっています。



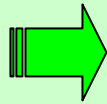
平成21年2月28日 住基人口
80,987人

Ⅲ 主な事業の説明

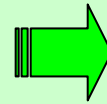
笠間市総合計画

「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」～みんなで創る **文化交流都市**～

基本構想
(6つの柱)



基本計画
実施計画



重要事務事業
(27事業)

広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり

【土地利用・都市基盤】

幹線道路整備事業

上町大沢線整備事業	42,371千円
南友部平町線整備事業	126,600千円
1級12号線整備事業	347,646千円
友部池野辺線整備事業	219,936千円



整備が進む1級12号線(矢野下地内)

新市の交通利便性を高めるため、14路線を国からの補助金や合併特例債を活用しながら早期完成をめざします。

今年度は、友部地区と岩間地区を結ぶ1級12号線、笠間地区と友部地区を結ぶ市道才木友部線、友部地区と池野辺地区を結ぶ市道池野辺線などが完成する予定です。

岩間駅周辺整備事業 735,052千円



岩間駅 イメージ図

岩間駅自由通路と橋上駅舎の工事を始めるとともに、都市計画道路岩間駅東大通り線、日吉町古市線の事業区間の早期完成をめざします。

また、岩間駅東区画整理事業については、今年度中に仮換地の指定に向け手続きを行います。

デマンド交通システム運行事業 71,972千円

利用者の乗り合いにより希望する場所から目的地までの送迎を基本とする「デマンドタクシーかさま」の運行を継続し、さらなる利便性の向上や地域の活性化を図ります。

クラフト農業プロジェクト



平成 21 年度予算の重点施策と位置付けました

経営安定化農業

担い手強化促進事業	833千円	新規
遊休農地緊急対策事業	2,268千円	新規
主要農産物生産振興支援事業	2,826千円	
水田農業奨励事業	50,000千円	
森林機能緊急回復整備事業	23,652千円	



農業の持続的な発展を図るため、安定的な農業経営をめざした担い手の育成・確保に努めます。

遊休農地については、新たに遊休農地山羊の放牧モデル事業に取り組むほか、景観作物栽培事業を行います。

環境保全型農業

エコ農業茨城推進事業	898千円	新規
土づくり運動推進事業	591千円	新規

「土づくり運動推進事業」により作物に応じた良質堆肥の生産と流通促進体制の組織化に向けて、取り組みます。

地産地消

地場農産物振興拡大事業	274千円	新規
地場農産物消費普及事業	508千円	



料理教室の開催や地元農産物を PR するイベント事業を行うとともに、学校給食での地場農産物消費を推進するため、生産者・関係団体・行政などが連携した推進協議会を設置し、地場農産物の消費を推進します。

グリーンツーリズム

二地域居住者活動支援事業	201千円	新規
「アグリステイ IN 笠間」推進モデル事業	273千円	新規
体験農業支援事業	400千円	新規



笠間クライガルテンを核とした都市住民、地域住民との交流を展開し、地域農村の活性化を行います。

また、果樹など農業従事者の高齢化対策として、「愛宕観光農業振興協議会」との連携により、援農ボランティア制度モデル事業の本格稼働に向けて取り組みます。

観光戦略事業 3,489千円



観光協会や観光関連団体と連携し、観光PRの実践と観光客受け入れ体制の充実を図り、通年滞在型の観光地をめざして、笠間を訪れた人たちが笠間の歴史や文化に触れ、学びや体験ができる魅力ある観光地づくりを行います。

市街地活性化事業（3地区） 4,963千円

市街地内の商業活性化に向けた取り組みとして、商工会を中心に各商店会や観光協会などと連携し、「空き店舗活用事業」や「街なか周遊事業」を行い、活気に満ち溢れた商店街づくりを図ります。



企業誘致及び支援事業 2,594千円

企業活動支援補助金含む 1,000千円

新規



笠間市の恵まれた交通環境を生かし、茨城中央工業団地（笠間地区）や笠間東工業団地などの未利用地について、茨城県と連携を図り優良企業の立地を推進します。

また、「笠間市がんばる企業応援連絡会」を通して企業を支援するとともに、「笠間市企業活動支援事業」として、企業が行う福利厚生施設整備への助成などに取り組みます。

緊急雇用対策事業 35,000千円

新規

雇用情勢が急速に悪化し、早急な対応が必要であるため、地域活性を踏まえた雇用機会の創出に取り組み、非正規労働者、中高年齢者等失業者に対する雇用・就業機会を確保し、市民生活の安定化及び地域経済の活性化を図ります。

かさまっ子プロジェクト



平成21年度予算の重点施策として位置付けました

子育て支援

宍戸小学校児童クラブ室建設事業	33,030千円
子育て支援センター設置事業	4,762千円

新規

新規



昨年度は市民センターいわま内に子育て支援センターを開設しました。今年度は笠間ショッピングセンター「ポレポレシティ」内に子育て支援センターを開設し、子育ての情報提供や、親子の交流の場として「地域子育て支援拠点事業」を行います。

放課後児童クラブは、宍戸小学校の敷地内に新たに建設し、定員を増やし待機児童の解消を図ります。

健康支援

かさま健康ダイヤル24事業	5,932千円
マル福自己負担助成事業	30,824千円
妊婦健診推進事業	52,034千円
不妊治療助成事業	1,600千円

新規

拡充



「かさま健康ダイヤル24」は24時間・年中無休の電話による相談サービスです。健康・医療・介護・育児などの相談に対して、医師や助産師などの専門家が常時対応します。

また、妊婦健康診査推進事業は、妊婦の健康診査費用の補助回数を5回から14回に拡大し、妊娠中の費用負担の軽減と、安全な分娩の支援を行います。



結婚支援

出会い創出支援事業	350千円
-----------	-------

結婚を希望する男女に出会いの場を提供する団体や、いばらき出会いサポートセンターへ入会する市民の方に対し助成をし、市内の団体やマリッジサポーターと連携し、出会いの機会づくりを推進します。

市民の健康づくり事業（健康体操） 883千円



生活習慣病予防対策として、運動する機会の少ない 40 歳から 64 歳までの方を対象に、各地区の保健センターを活用し、健康運動指導士、保健師、管理栄養士を中心に、筋力トレーニング・ストレッチを取り入れた健康体操を、毎週 1 回 3 ヶ月間をワンサイクルとして年 3 回行います。

笠間市立病院改革プランの推進

新規

「笠間市立病院改革プラン」に基づき、医師の確保に努め、県立中央病院との連携を強化し、経営の効率化を進めるとともに、在宅医療や回復期・亜急性期患者の受け入れなどの公立病院としての役割を果たし、地域医療体制の充実に努めます。



障害者地域生活支援事業 81,236千円



「支えあい 自分らしく暮らせるまちづくり」を基本理念とし、利用者が自らサービスを選択し、一人ひとりに合ったサービスを受け、地域で安心して暮らすことのできる社会の実現をめざします。

(仮称) 鯉淵公園整備事業 40,000千円

新規

鯉淵地区にある市所有の未利用地を有効活用し、地域住民のコミュニティの場と災害時などの避難場所を兼ね備えた公園を整備します。

生活排水対策事業 1,284,115千円

県の森林湖沼環境税の導入に伴い、環境保全に向けて下水道の接続、合併処理浄化槽の設置を推進します。

消防施設整備事業

消防団詰所兼機械器具置場整備事業 17,602千円
救急車半自動除細動器整備事業 2,121千円



防火訓練

老朽化した消防団詰所兼機械器具置場を計画的に整備します。また女性消防団員を登用し、災害対応能力の充実を図ります。

さらに、AED や心肺蘇生法の講習会を開催し、救命率の向上に努めます。

防犯灯整備事業 3,000千円

夜間における犯罪の防止や市民の安全対策として、通学路などに防犯灯を設置し、だれもが安心して暮らせるまちづくりを推進します。環境に配慮した省エネ型の防犯灯を、今年度新たに70基を設置する予定です。

バイオ燃料利活用推進事業 215千円

新規



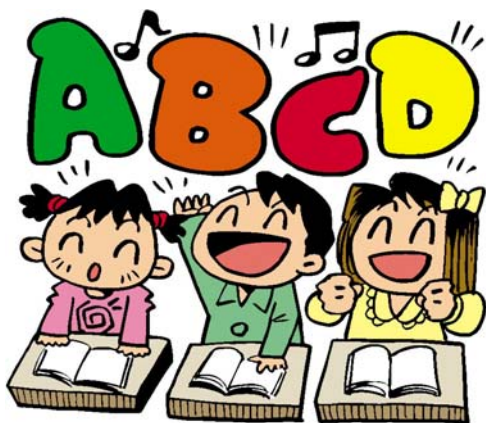
環境負荷の少ないエネルギー利用を推進し、廃食油を利用したバイオディーゼル燃料の利活用について、必要な調査を行います。

大郷戸清掃センター跡地対策事業 90,100千円

新規

大郷戸清掃センター跡地対策として、環境の保全を図る整備事業を行います。

英語指導助手派遣事業 34,303千円



平成23年度から外国語活動がより多く教科内容に盛り込まれます。これに先がけ、笠間市では今年度より指導助手の増員を図り、語学力の向上に努めます。

小中学校耐震化整備事業

友部第二小学校体育館整備事業 58,091千円
 岩間中学校整備事業 958,460千円

笠間市公立学校施設整備事業計画に基づき、友部第二小学校体育館の耐震補強工事と岩間中学校校舎建設を行います。

岩間中学校については、2学期から新校舎で授業ができるよう進めています。

岩間体験学習館整備事業 17,000千円

新規

都市部と市内小学生の交流の場として活用されている旧岩間第一分校校舎を改修し、今後、大学のサークル活動の拠点はもとより、地域づくりの拠点としての機能を強化します。



寺子屋事業 538千円

新規



子どもの学力向上を目的に、子どもたちの学びの機会づくりの1つとし、5月16日から毎週土曜日の午前中に小学校5年生と6年生を対象に算数と国語を中心とする学習指導を3地区の公民館で行います。

全国高等学校合気道演武大会 3,000千円

新規

本年8月1日に笠間市民体育館を会場として開催する全国高等学校合気道演武大会を支援し、大会を通じ高校生の交流を深めるとともに、合気道の聖地である笠間市を全国に向けてPRします。



青年海外派遣事業（元氣かさま応援基金）1,500千円

新規



元氣かさま応援基金を活用し、高校生・大学生を対象にインターンシップとして海外での体験学習を行います。今年度は夏休み期間を利用し、中国に4名を派遣する予定です。

協働のまちづくり推進事業 675千円



協働のまちづくりを推進するため、「協働のまちづくり市民会議」と庁内ワーキング会議において、地域コミュニティ活動や市民活動を促進するための指針を策定します。

窓口サービス拡大事業

- パスポート交付事務
- 農地転用許可事務
- 障害者手帳交付事務
- 住基カード交付手数料の無料化

新規
新規
新規



自主的・自立的なまちづくりの取り組みとして、各種事務の権限移譲を受け、市民へのサービス向上を図ります。

なお、パスポート交付事務については、本年6月1日から本所市民課において、パスポートの申請や交付を開始します。

徴収対策事業 36,208千円

自主財源の確保や税負担の公平性を確保するため、笠間市税等収納特別対策本部による全庁的な取り組みにより、徴収率のアップを図ります。

また、納税相談者のプライバシーに配慮するため、納税相談コーナーを設置します。

Ⅳ 参考資料

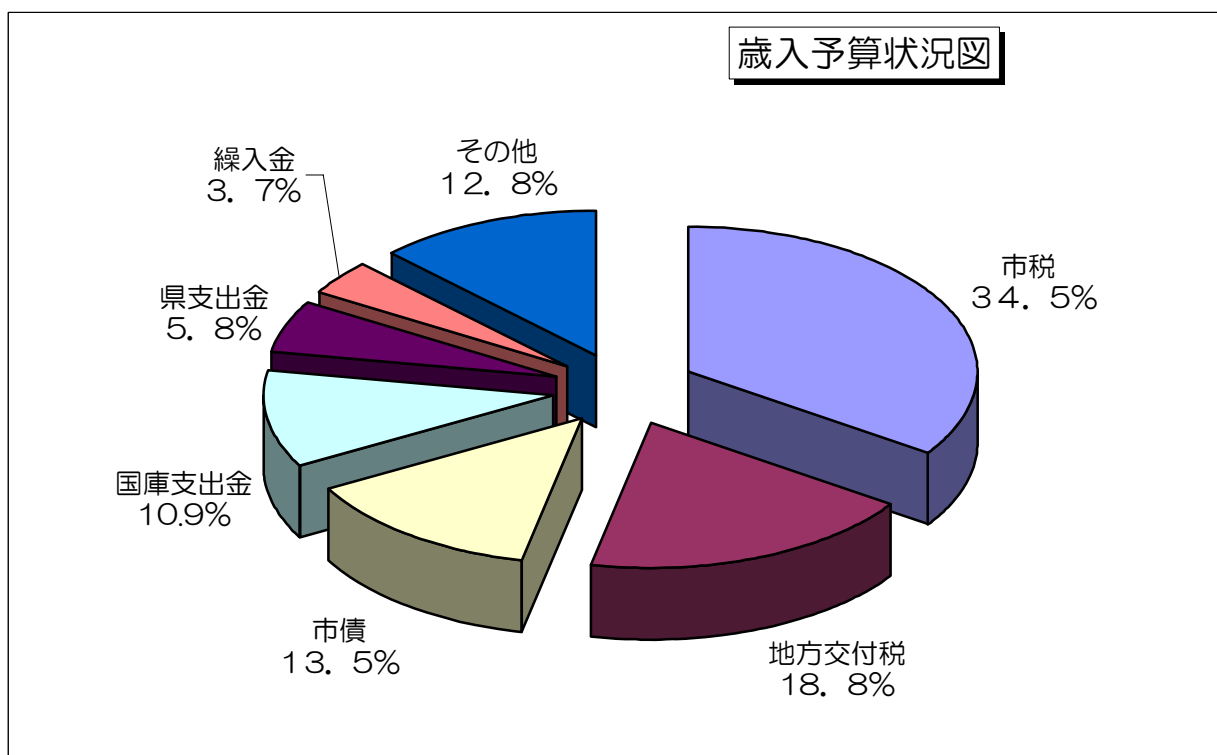
1. 一般会計

歳入

合併支援措置である，地方交付税算定の特例分，県補助金の合併特例交付金，市債の合併特例債などを活用するとともに，雇用対策のため，ふるさと雇用再生特別基金事業補助金及び緊急雇用創出事業補助金を新たに予算計上しました。

(単位：千円，%)

歳入	平成21年度		平成20年度		比較増減額	比較増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
市税	9,194,151	34.5	9,342,050	34.9	△ 147,899	△ 1.6
地方交付税	5,010,000	18.8	5,050,000	18.8	△ 40,000	△ 0.8
市債	3,596,900	13.5	3,691,800	13.8	△ 94,900	△ 2.6
国庫支出金	2,910,557	10.9	2,615,661	9.8	294,896	11.3
県支出金	1,553,948	5.8	1,366,545	5.1	187,403	13.7
繰入金	985,830	3.7	1,433,430	5.3	△ 447,600	△ 31.2
その他	3,350,614	12.8	3,302,514	12.3	48,100	1.5
歳入合計	26,602,000	100.0	26,802,000	100.0	△ 200,000	△ 0.7



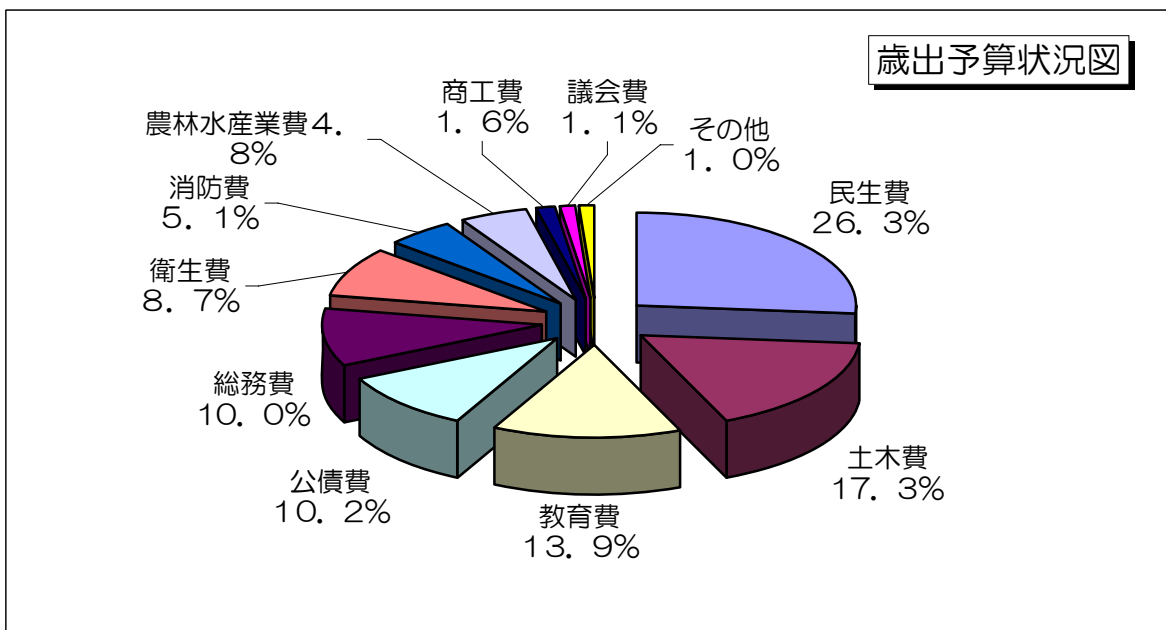
市税	市民税・固定資産税などの税金です。
地方交付税	自治体間の財源の不均衡を是正するため国から交付されます。
市債	国や金融機関から借り入れるお金です。
国庫支出金	国からのお金で生活保護や幹線道路整備等特定の事業に充てられます。
繰入金	各基金（預貯金）を取崩して使用します。
県支出金	県からのお金で統計調査や農地の整備等特定の事業に充てられます。
その他	各種使用料や前年度からの繰越金などです。

歳 出

新市の一体感を作り出し合併効果を高めるための幹線道路整備，交通の利便性を高めるための駅周辺整備などの都市基盤整備を引き続き推進するとともに，「かさまっこプロジェクト」として，子育て支援や結婚支援などの少子化対策，「クラフト農業プロジェクト」として，経営安定化農業や地産地消などの農業対策に重点を置いた予算編成をしました。

(単位：千円，%)

歳 出	平成21年度		平成20年度		比較増減額	比較増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
民 生 費	6,989,453	26.3	6,828,057	25.5	161,396	2.4
土 木 費	4,599,949	17.3	5,187,641	19.4	△ 587,692	△ 11.3
教 育 費	3,709,586	13.9	3,210,252	12.0	499,334	15.6
公 債 費	2,726,418	10.2	2,951,652	11.0	△ 225,234	△ 7.6
総 務 費	2,659,924	10.0	2,720,116	10.1	△ 60,192	△ 2.2
衛 生 費	2,301,974	8.7	2,223,221	8.3	78,753	3.5
消 防 費	1,344,783	5.1	1,469,320	5.5	△ 124,537	△ 8.5
農林水産業費	1,274,206	4.8	1,121,552	4.2	152,654	13.6
商 工 費	436,353	1.6	503,256	1.9	△ 66,903	△ 13.3
議 会 費	286,951	1.1	281,004	1.0	5,947	2.1
そ の 他	272,403	1.0	305,929	1.1	△ 33,526	△ 11.0
歳 出 合 計	26,602,000	100.0	26,802,000	100.0	△ 200,000	△ 0.7



民 生 費	社会福祉，児童福祉，生活保護などの経費です。
土 木 費	道路・公園などの整備・管理などの経費です。
教 育 費	学校・図書館などの経費，スポーツ大会などの経費です。
公 債 費	借入金の返済を行う経費です。
総 務 費	庁舎の維持管理，広報紙発行，選挙などの経費です。
衛 生 費	各種検診・予防接種，ごみ収集などの経費です。
消 防 費	火災や台風などの防災活動経費です。
農林水産業費	農業や林業の振興のための経費です。
商 工 費	商工業の振興や観光事業の推進に関する経費です。
議 会 費	議員報酬や議会の運営に関する経費です。
そ の 他	病院・水道事業への出資金，不測の事態に備えた予備費です。

2. 特別会計

(1) 国民健康保険特別会計

加入者のみなさんが病気やけがをした時に備えて、安心して治療を受けられるように、普段からお金を出し合い、お互いに助け合う国民健康保険制度のための会計です。



(単位：千円, %)

歳入予算額			8,050,400			歳出予算額			8,050,400		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比	歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比
国民健康保険税	2,460,664	30.6	保険給付費	5,156,391	64.0	国民健康保険税	2,460,664	30.6	後期高齢者支援金等	1,025,295	12.7
国庫支出金	2,231,866	27.7	後期高齢者支援金等	1,025,295	12.7	国庫支出金	2,231,866	27.7	共同事業拠出金	939,942	11.7
前期高齢者交付金	1,165,597	14.5	共同事業拠出金	939,942	11.7	前期高齢者交付金	1,165,597	14.5	介護納付金	540,000	6.7
共同事業交付金	894,891	11.1	介護納付金	540,000	6.7	共同事業交付金	894,891	11.1	老人保健拠出金	112,001	1.4
繰入金	546,233	6.8	老人保健拠出金	112,001	1.4	繰入金	546,233	6.8	保健事業費	69,347	0.9
県支出金	404,601	5.0	保健事業費	69,347	0.9	県支出金	404,601	5.0	その他	207,424	2.6
療養給付費等交付金	298,333	3.7	その他	207,424	2.6	療養給付費等交付金	298,333	3.7			
その他	48,215	0.6				その他	48,215	0.6			

(2) 老人保健特別会計

後期高齢者医療制度への移行により平成20年度で老人保健法は廃止となりましたが、20年3月診療分までの支払いなどを行う会計です。

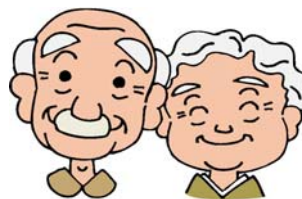


(単位：千円, %)

歳入予算額			35,900			歳出予算額			35,900		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比	歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比
支払基金交付金	19,360	53.9	医療諸費	34,758	96.8	支払基金交付金	19,360	53.9	医療諸費	34,758	96.8
国庫支出金	10,267	28.6	総務費	138	0.4	国庫支出金	10,267	28.6	総務費	138	0.4
繰入金	3,600	10.0	その他	1,004	2.8	繰入金	3,600	10.0	その他	1,004	2.8
県支出金	2,567	7.2				県支出金	2,567	7.2			
その他	106	0.3				その他	106	0.3			

(3) 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計は、平成20年度より新たに設置された特別会計で、75歳以上の高齢者の暮らしに配慮した治療が行われるような仕組みを導入するとともに、在宅医療の充実や介護サービスとの連携強化など、高齢者の生活を支える医療のための会計です。



(単位：千円, %)

歳入予算額			614,900			歳出予算額			614,900		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比						
後期高齢者医療保険料	482,091	78.4	後期高齢者医療広域連合納付金	602,160	97.9						
繰入金	131,008	21.3	総務費	11,138	1.8						
その他	1,801	0.3	その他	1,602	0.3						

(4) 介護保険特別会計

40歳以上の国民が介護保険に加入し、介護が必要になり、介護サービスを利用した場合に保険給付を行うための会計です。要介護状態の軽減や悪化を防止する予防給付も行います。



(単位：千円, %)

歳入予算額			4,138,600			歳出予算額			4,138,600		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比						
支払基金交付金	1,165,895	28.2	保険給付費	3,858,947	93.3						
国庫支出金	947,424	22.9	総務費	187,868	4.5						
保険料	774,166	18.7	地域支援事業費	82,107	2.0						
繰入金	652,932	15.8	その他	9,678	0.2						
県支出金	595,194	14.4									
その他	2,989	0.0									

(5) 介護サービス事業特別会計

サービス収入(介護予防サービス計画費収入)により、ケアプランの作成を行うための会計です。



(単位：千円, %)

歳入予算額			26,700			歳出予算額			26,700		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比						
サービス収入	23,098	86.5	総務費	17,291	64.8						
繰入金	3,600	13.5	サービス事業費	8,940	33.5						
その他	2	0.0	その他	469	1.7						

(6) 公共下水道事業特別会計

公共下水道区域の台所、トイレなどで流した汚水をきれいにするための公共下水道事業の会計です。

今年度の公共下水道整備工事予定箇所は、笠間地区は笠間地内ほか、友部地区は旭町地内ほか、岩間地区は第一・第二東宝ランドほかです。



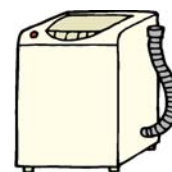
(単位：千円, %)

歳入予算額			3,899,700			歳出予算額			3,899,700		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比						
市債	1,990,900	51.1	公債費	2,602,256	66.7						
繰入金	1,039,637	26.7	下水道費	1,292,444	33.2						
使用料及び手数料	487,903	12.5	予備費	5,000	0.1						
国庫支出金	305,000	7.8									
分担金及び負担金	63,720	1.6									
その他	12,540	0.3									

(7) 農業集落排水事業特別会計

農業集落区域の台所、トイレなどで流した汚水をきれいにするための農業集落排水事業の会計です。

今年度は、小原地区を中心とする友部北部地区の処理施設用地取得と管きょ布設工事を行います。



(単位：千円, %)

歳入予算額			640,600			歳出予算額			640,600		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比						
繰入金	293,613	45.8	農業集落排水事業費	408,772	63.8						
県支出金	142,569	22.3	公債費	230,828	36.0						
市債	139,000	21.7	予備費	1,000	0.2						
使用料及び手数料	51,805	8.1									
その他	13,613	2.1									

(8) 岩間駅東土地区画整理事業特別会計

岩間駅東土地区画整理事業特別会計とは、平成21年度より新たに設置された特別会計で、岩間駅東地区の土地を有効活用するための会計です。

今年度は、仮換地の指定を行う予定です。



(単位：千円, %)

歳入予算額			15,000			歳出予算額			15,000		
歳入内訳	予算額	構成比	歳出内訳	予算額	構成比						
繰入金	15,000	100.0	土地区画整理事業費	14,900	99.3						
			予備費	100	0.7						

3. 企業会計

企業会計予算状況

地方公営企業法を適用して市が経営している事業は、病院事業、上水道事業と工業用水道事業です。

病院事業は、市の病院として、地域医療を行うための会計です。

上水道事業は、安心な水をみなさんの生活に供給するための会計です。

工業用水道事業は、岩間工業団地へ工業用水を供給するための会計です。



会計名		科目	予定額	業務の予定量	
病院事業		収益的支出	479,098	病床数	25床
		資本的支出	8,379	年間患者数 入院	5,475人
				外来	23,618人
		計	487,477	1日平均患者数 入院	15人
				外来	98人
上水道事業	笠間水道事業	収益的支出	734,800	給水戸数	8,291戸
		資本的支出	521,272	年間総給水量	2,138,651 m ³
		計	1,256,072	1日平均給水量	5,859 m ³
	友部水道事業	収益的支出	752,200	給水戸数	12,226戸
		資本的支出	287,314	年間総給水量	3,393,954 m ³
		計	1,039,514	1日平均給水量	9,299 m ³
岩間水道事業	収益的支出	353,600	給水戸数	4,410戸	
	資本的支出	175,089	年間総給水量	1,754,239 m ³	
	計	528,689	1日平均給水量	4,806 m ³	
工業用水道事業		収益的支出	34,900	給水件数	4件
				年間総給水量	293,662 m ³
		計	34,900	1日平均給水量	805 m ³
計		収益的支出	2,354,598		
		資本的支出	992,054		
		計	3,346,652		

4. 地方債の状況

平成21年度の借入れ金額は、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせて、6,150,200千円を予定しています。このうち1,639,100千円は高金利な地方債を低金利なものへ借換えするものです。

幹線道路の整備や岩間駅周辺整備事業等に対する、合併特例債の借入は2,170,700千円を見込んでいます。

また、償還時に元金・利息の全額が地方交付税で措置される臨時財政対策債920,000千円を計上しています。

(単位：千円)

	平成19年度末 現在高	平成20年度末 現在高見込額	平成21年度 借入予定額	平成21年度 元金償還予定額	平成21年度末 現在高見込額
一般会計	24,444,596	25,831,873	(81,400) 3,596,900	(83,865) 2,273,000	27,155,773
介護保険特別会計	17,666	0	0	0	0
公共下水道事業 特別会計	18,279,098	18,139,305	(1,193,600) 1,990,900	(1,194,026) 2,131,816	17,998,389
農業集落排水事業 特別会計	4,539,464	4,428,100	139,000	148,098	4,419,002
病院事業会計	88,643	67,060	0	8,377	58,683
笠間水道事業会計	3,026,830	2,874,159	(262,200) 281,500	(262,400) 442,624	2,713,035
友部水道事業会計	1,761,347	1,672,272	(64,600) 64,600	(64,722) 162,874	1,573,998
岩間水道事業会計	670,922	689,162	(37,300) 77,300	(37,384) 61,786	704,676
合計	52,828,566	53,701,931	(1,639,100) 6,150,200	(1,642,397) 5,228,575	54,623,556

() 内には、繰上償還にかかる借入予定額および元金償還予定額を記入しています。

ちなみに、平成19年度末の一般会計地方債残高を一人当たり換算すると301,135円になります。

県内市町村の平均は、324,369円です。また、全国の市町村平均は、446,922円となっています。



平成20年3月31日 住基人口
81,175人

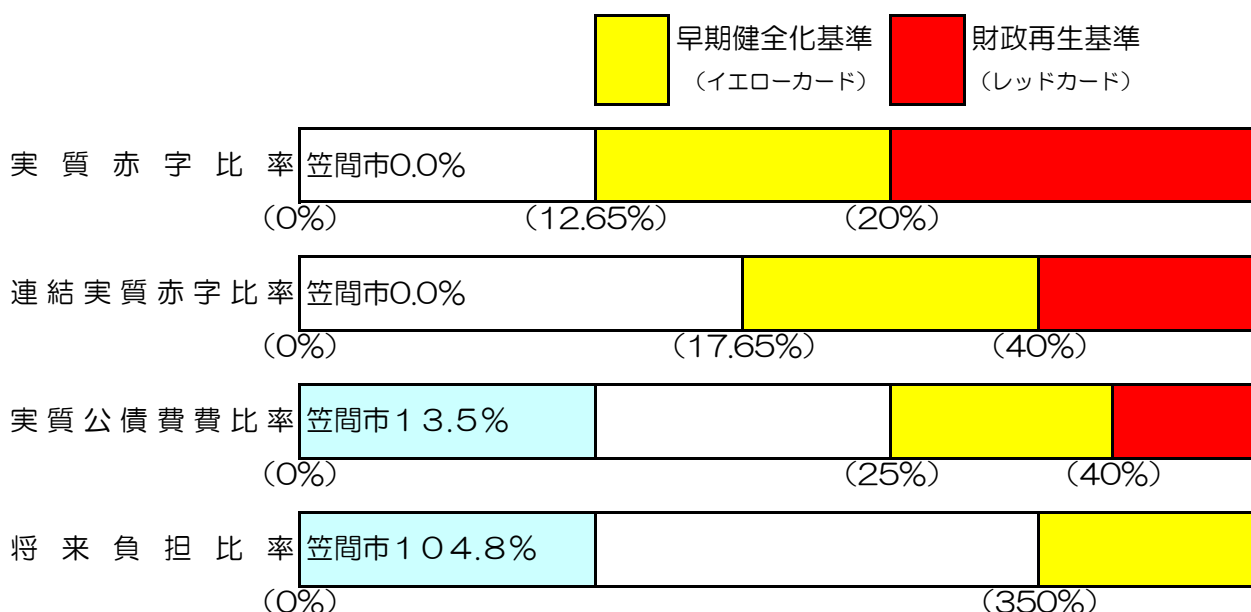
5 財政関連の数値

財政健全化判断比率

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下「財政健全化法」という。）」が制定され、平成20年4月に施行されました。

財政健全化法では、「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計も併せた連結決算により、地方公共団体の財政状況をより明らかにするものです。

平成19年度決算における財政健全化判断比率は、以下のとおりです。なお、笠間市の財政状況は、すべての数値で基準を下回っており、健全な状態にあるといえます。



財政の健全度を判断するには、4つの指標で判断します。

(1) 実質赤字比率

普通会計（一般会計）の赤字の程度を指標化し、財政経営の悪化の度合いを示すものです。

(2) 連結実質赤字比率

全会計（一般会計＋国民健康保険、介護保険、公共下水道事業、水道事業などの特別会計）の赤字や黒字を合算し、市全体としての財政経営の悪化の度合いを示すものです。

(3) 実質公債費比率（3ヵ年平均）

借入金（地方債）の返済額及びこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すものです。

(4) 将来負担比率

一般会計等の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すものです。

財政指数

平成19年度決算における財政関連の数値は以下のとおりです。

財政指標	笠間市	県内44市 町村中順位	県内44市 町村平均	備考
経常収支比率	90.8%	26	90.9%	財政構造の弾力性を判断するための指標で、数値が小さいほど、弾力性のある行政運営ができます。 県内市町村平均とほぼ同じです。 順位が低いほど投資的経費へ回す財源に余裕がある自治体です。
地方債現在高比率	144.3%	29	149.7%	将来、償還すべき地方債現在高の標準財政規模に対する割合です。 地方債に関する指標は、起債制限比率など他の指標においても、他市町村と比較して低い数値となっています。 順位が低いほど地方債（借金）の残高が少ない自治体です。
積立金残高比率	38.2%	13	31.0%	基金残高の標準財政規模に対する割合です。 平成19年度末の基金残高は、特別会計を含め、90億4,297万6千円です。 順位が高いほど積立金（預金）の多い自治体です。
財政力指数	0.68	26	0.77	各地方公共団体の財政力を示す指数です。この指数は1に近く、あるいは1を超えるほど財政的に余裕がある団体といわれています。 県内平均を下回っており、市税等自己財源の確保が大きな課題です。 順位が高いほど税金等の歳入が多く裕福な自治体です。
ラスパイレス指数	98.0	19	97.8	国の平均給与月額を100とした場合、笠間市がどれくらいの値となるかをみるものです。 順位は高い方から19番目です。



6. 元気かさま応援基金の概要（笠間市ふるさとづくり寄附金）

笠間市は、平成18年3月19日に笠間市、友部町、岩間町の1市2町が合併して、新しい歩みを始め、歴史と文化の薫る豊かな地域資源や広域交通の優位性を生かした独自のまちづくりを推進しています。

これらをさらに推進していくため、「元気かさま応援基金」をつくり、笠間市を応援してくださる方々からの寄附金を積み立て、寄附の目的に沿った事業に活用します。

平成20年度の寄附金は、平成21年3月1日現在23件で374万円です。この寄附金は平成21年度において、下記の事業で有効に活用します。

【元気かさま応援基金を当てる事業】

（単位：千円）

事業の区分	事業名等	金額	担当課
まちづくり支援事業	まちづくり市民活動助成金	450	市民活動課
子ども支援事業	青年海外派遣事業	1,500	市民活動課
	かさま健康ダイヤル24事業	1,050	健康増進課
	地域子育て支援拠点事業	700	子ども福祉課
芸術・文化支援事業	クールシュヴェール事業	40	生涯学習課



わたしたち笠間市民のねがい ー笠間市民憲章ー

笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
きまりを守り、安心してやすらぎのあるまちにしよう

平成21年度「わかりやすいかさまの予算」

平成21年4月発行

編集・発行 笠間市総務部財政課

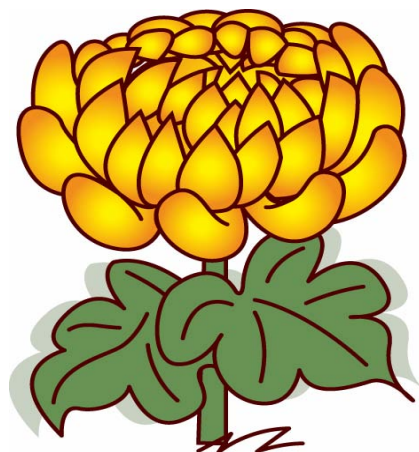
〒309-1792

笠間市中央三丁目2番1号

TEL 0296-77-1101

URL www.city.kasama.lg.jp

笠間市の花・木・鳥



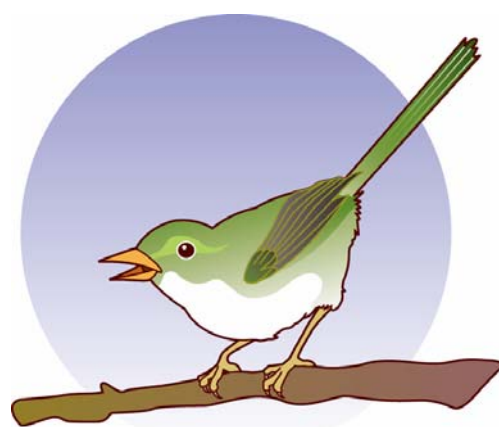
きく



笠間市
KASAMA



さくら



うぐいす

このイラストは、笠間市民憲章推進協議会主催による『市の花・木・鳥イラスト募集』において最優秀賞に選ばれた作品です。